

JR東労組新潟 OB会ニュース

東日本旅客鉄道労働組合新潟地方本部OB会
〒950-0086 新潟市中央区花園1-1-1
電話：025 (247) 5461
FAX：025 (247) 5462
発行責任者 渡部 良司

安保法案＝戦争法 強行採決！ 廃止目指し粘り強く 来年参院選が焦点！

9月19日未明、安倍政権は多くの反対を押し切り、参議院で安保法案を強行採決し、成立させました。戦後70年憲法9条の下、平和国家を創り上げてきた日本を自公、安倍政権は「集団的自衛権の行使容認」など憲法の解釈を勝手に変え、まさに「戦争出来る国」「戦争する国」へと転換させました。到底許せない暴挙であります。

こうした暴挙に対し、各地で「戦争させない・9条壊すな総がかり実行委員会」や、連合などが提起する反対行動に多くのOB会員が参加し、「反対」の声を挙げました。

粘り強く闘い継続を！

残念ながら「成立」を許してしまいました。その後も安保関連法の廃止に向けた行動が全国的に展開されています。毎月19日の統一行動日や、来年3月の法施行時など節目をつけながら闘われます。

私たちOB会も子や孫に平和な世の中を残していくため、こうした行動に積極的に参加し、粘り強く闘っていきましょう。

来年の参院選が焦点！

また、来年7月の参院選挙が大きな山場になります。廃止や効力停止を求める野党の候補者を統一し、自公安倍政権の勢力を弱めるための議論が行われています。

安倍政権は「丁寧の説明」と言いつつ臨時国会の開催を拒否、「国民総参加社会」「これからは経済」と美辞麗句を並べ、安保法が焦点化しないよう国民の目をそらすことに腐心しています。参院選後は、「駆けつけ警護」の実施、「徴兵制」や「9条改悪」を目論んでいることが明白です。

しかし世論は安倍政権の支持率が回復傾向にあることや、民主党などには風が吹いています。まさに総がかりで参院選を闘うことが求められています。

たしる応援の強化を！

こうした状況に踏まえ、現役との連携をもとにOB会としても、たしる応援の取り組みを強化します。

この間OB会会員宅訪問による要請や紹介者カードの取り組みを展開してきましたが、目標を下回っている現状にあります。当面は未訪問会員宅への訪問と要請、紹介者カードの未提出者の克服、紹介者数の拡大を目指し、応援の取り組みを強化します。拡大した紹介者カードは、所属支部のOB会役員、並びに、郵送の場合は地本・支部のOB会宛てに提出をお願いします。

地本交流会終る！

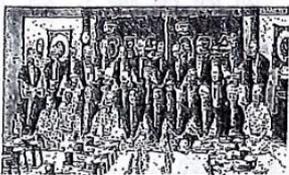
10月27・28の2日間、毎年恒例の上信越ブロック（高崎・長野・新潟）三地本交流会が開催され、新潟からは

12名が参加しました。

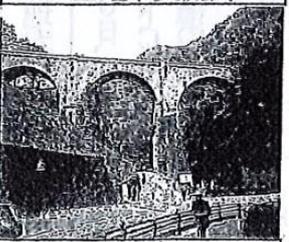
今年が高崎地本OB会の準備で「殖産興業を担った富岡製糸場の役割と旧碓氷鉄道の歴史を学ぶ」をテーマに、二日も晴天に恵まれ楽しい交流会でした。

一日目は、群馬名物であるこんにやくのテーマパークを訪ね、工場見学と、色んな味付けを施したこんにやくの食べ放題（無料）に舌鼓。その後、世界遺産となつた富岡製糸場を見学。夜は伊香保温泉「金太夫」に宿泊。勿論宴会は美味しいお酒と、踊り、カラオケで大いに盛り上がりました。新潟からは田村（新潟）・石井（新潟）の両氏が自慢の喉を披露し喝さいを浴びました。

二日目は、すでに廃止された信越線、横川〜軽井沢間の唯一の平坦地であった熊ノ平駅跡や、国内最大規模のレンガ造り4連アーチ式鉄道橋の通称・めがね橋（紅葉とマッチした絶景スポットで有名）、そして、碓氷湖、最後に横川駅脇の鉄道文化村を見学。文化村には多くの車両や鉄道関連の資料が展示されており、現役時代に戻つての「談義」に花を咲かせ交流会は終了しました。来年は新潟地本OB会が準備担当です。皆さんのご協力をお願いします。



三地本交流会



4連アーチ式鉄道橋

柏崎刈羽原発 運転差し止め請求裁判

第12回公判傍聴記

川内原発が再稼働され、福島第一原発の大惨事を忘れたかのように伊方をはじめ各地で原発再稼働の動きが活発化して来ている。このような状況下で9月18日、新潟地裁において第12回口頭弁論が開催されました。

原告側から意見陳述として、原発から5〜30キロ圏のいわゆる避難準備区域（UPZ）に住む十日町在住の大島さんが次のように訴えました。

①国は原発問題で最も影響を受け易い子供達に対するフォロワーがなされていない、②福島第一は廃炉となるが、事故処理は遅々として進まず終息されていない、③全原発が停止していても電気は止まらなかった、④自然災害が大規模になつて居る今日、中越沖地震で損傷・被災した原発を再稼働させる理由は一体どこにあるのか。

地震の科学の限界性

また原告弁護士側は、「地震の科学には十分な予測の力はない」、「地震動について中越沖地震でビックリして1.5倍に引き上げ650ガロにした（安全委）、「実際起きたことに対してのみの対策であり、それ以上は何もしていない」、「このように福島以上の事は起きない」という発想は何の根拠もない」と主張しました。第13回公判は12月予定。以上 (投稿 F・I)

直江津支部

9月11日、「鳥ま」において第7回定期総会が開催され、24名の会員と来賓に、地本OB会沖田・細谷副会長、支部吉沢委員長、上越高齢協村山会長が参加。

総会では、小関委員を議長に選出し進められ、4名の発言（安保法案反対の闘い、参院選、組織強化など）を受け、満場一致方針を採択し、終了した。

長岡支部

9月29日「割烹原や」において第15回定期総会が開催され、来賓（地本支部・沖田、小池支部委員長）と会員41名が参加。

穂苅氏を議長に選出し、発言では「地域活動する中で安保法に疑問や反対する人が多い。9条連や現役の人達とも一緒にやっていきたい」との補強意見を受け止め満場一致方針を採択し、終了しました。



新役員 (敬称略)
 会長 滋 英介
 副会長 小山 幸雄
 事務長 新部 哲夫



新役員 (敬称略)
 会長 三浦 憲夫
 副会長 伊藤 幸夫
 事務長 田所 孝夫
 大久保 直

新潟支部

10月24日、新潟駅前の「クオリス」において第15回定期総会が開催された。総会には、会員と3名の来賓（地本山崎副会長、内野支部委員長、村山地域高齢協会長）を含め30余名が参加。前段で「たしろ」のDVD上映を行い、応援の取組み強化を確認しました。

総会では、「戦争法反対の集会を地域で創り、成功させた。参院選でも頑張りたい」の発言を含め全体で方針を決定した。



たしろDVD上映中

新役員 (敬称略)
 顧問 遠藤 忠男
 会長 高橋 信吾
 副会長 星山 眞吾
 事務長 田中 富士男
 長谷川 強
 沢口 薫

新津製造所支部

10月24日「割烹原や」において定期総会が開催された。来賓（地本・沖田副会長、支部関根委員長、西脇書記長）を含め20名が参加。総会では、熊倉事務長の司会で進められ、安保法反対の闘いや、たしろ応援の取組みなどが承認されました。また、関根支部委員長より、出向の身になった現役が抱える問題点について詳しく説明があり、厳しい現状の認識を深めまし



新役員 (敬称略)
 会長 藤田 清一
 副会長 鶴川 大勉
 事務長 木下 勉
 熊倉 雄二

第9回地本OB会ゴルフ大会

9月30日、晴天に恵まれた石地シーサイドCCにおいて第9回地本OB会主催のゴルフ大会を開催しました。地本執行部4名を含め昨年より多い27名がプレー。

ヨネックスレディスの大会が行われる素晴らしいコースで日ごろの練習の成果を如何なく発揮？し、楽しい一日を過ごしました。



優勝者	2位	3位
		
スコア 【gross】	【ネット】	
優勝 斎藤昭一 98	72, 8	
2位 片桐松男 89	73, 4	
3位 穂苅和男 105	73, 8	
おめでとうございます		(敬称略)